



ICTによる地方都市課題の解決 ④

国際社会経済研究所(NECグループ) 主幹研究員

加藤 竹彦



今回は、ICTを使った産業振興施策や人材育成を掲げる島根県の取り組みを紹介する。

と掲げられている。

同県がICTを打ち出すには理由がある。

島根県のホームページには、しまねIT産業振興事業2017と

国際規格にもなっているオープンソースのプログラミング言語「Ruby(ルビー)」の

が持続的に発展することを目指し、人材育成・確保、技術力強化、

開発者まつもとゆきひら氏が松江市に在住している。同氏は「IT

販路開拓等の支援を通じて各企業が自社固有技術、商品・サービス

の構築を促進します。」力があ。特定のプロ

活用する企業の支援と研究開発の拠点として

15年10月に開設され、県内企業が国内外市場で売れる商品、サービス

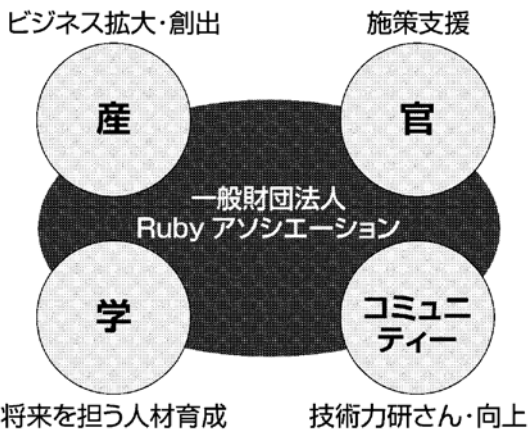
プログラミング言語で行政が動くのは前例がなく、勇気を感じる」とるための支援活動を行う

島のサイトで表明している。支援対象事業には人工知能(AI)、自動運転などの

先進技術も含まれ、県内外の機関と連携しオープンイノベーション

島根県 「ルビー」でまちおこし

Rubyを軸とした産学官の連携



将来を担う人材育成 技術力研さん・向上

産業界では島根県情にあっては、

人材育成幅広く

報産業協会(正会員数61社)や、中小企業を

産業会や産業振興財団 模を誇っている。14社が参加する出雲による実践的な講座の エリアでは「チーム出高専、高校生を対象と 雲オープンビジネス協 した年2回のルビー合 議会」を中心に圏域企 宿、高校生以下を対象 業の交流、勉強会、教 としてのスモウルビー・ 室などを開催してい プログラミング甲子 する石見エリアでは、 園、小中高生向けルビ ー教室を実施してい る。 「いわみくと」が定 期交流会を行うほか、 島根県立大学や島根職 業能力開発短期大学校 「ポリテクカレッジ島 根」など教育機関との 連携活動も盛んであ る。 こうした取り組みに 参加する松江エリアで はOSSを通じた技術 力・開発力の向上を目 指す「しまねOSS協 議会」、ルビーコミュ ニティーの「Mats ue.rtb」などがあ り、県内最大の活動規 (この項おわり) (金曜日に掲載)